

よび自閉的特性との関連においても、IQ との相関は部分的であったが、自閉的特性とは全般的に中程度の相関が見られた。これらの結果から、SP の得点は知的水準と弱い関連を持つ一方、自閉的特性とは中程度の関連を有することが示された。この結果は ASD と感覚異常の関連を示す多くの先行研究の結果 (cf. Gomes et al., 2008) と一致しており、日本版 SP の構成概念妥当性を示している。

VABS-II によって測定された適応行動・不適応行動との関連を検討した結果、適応行動とは部分的に弱い正の相関が見られるにとどまったが、不適応行動とは全般的に中程度～強い相関が見られた。適応行動との相関は IQ との相関と類似した値を示しており、SP によって測定される感覚異常は、年齢に応じた全般的な発達の程度と弱い関連を持つことが示された。一方、不適応行動との相関は比較的強く、感覚面の問題と適応を阻害する問題行動には深い関連があることが示唆された。

3. SPA (青年成人版) について

11-82 歳の 1226 名の一般群データと 178 名の臨床群データをもとに、SPA の標準化および妥当性の検証を行った。

項目分析の結果、いずれの項目も尺度との良好な適合 (項目-合計相関) を示していた。欠損の割合も全ての項目が 5%以下に留まり、特に回答が難しいと思われる項目は見られなかった。

内的整合性については、全ての象限が .80 を超える α 係数を示し、十分な内的整合性を有することが示された。

尺度得点の分布は、やや左に偏っていた

が、正規分布にきわめて近い形状を示しており、SPA が幅広い個人差を捉えられることが示唆された。

尺度得点の平均値は、年齢が上がるほどやや得点が下がる傾向が見られたが、変化幅は $0.3SD$ までに留まっており、発達の影響は小さいことが示された。

臨床群と一般群の尺度得点を比較したところ、MR 群ではサンプルサイズの不足もあり、いずれの象限でも一般群との有意差が見られなかった。また、低機能 ASD 群も低登録において一般群と中程度の差が見られた以外は、有意差が見られなかった。一方、高機能 ASD 群では、全ての象限で一般群と小～中程度の有意差が見られた。他者評定による SP (児童版) の結果と比べると、全般的に一般群との差異が小さくなっており、特に MR 群や低機能 ASD 群ではその傾向が顕著である。このことから、特に対象者の知的水準が低い場合、自己評定形式に基づく SPA によって感覚面の問題を把握することは難しいと推察される。

IQ や自閉的特性との相関は、いずれの象限も有意な値を示さなかった。また、VABS-II の適応行動とは低登録と運動スキルが弱い相関を示した他は、有意な相関が見られなかった。一方、VABS-II の不適応行動とは低登録、感覚過敏、感覚回避の 3 象限が中程度の相関を示した。SP の結果と比較すると、全般的に係数が低くなっているが、VABS-II の不適応行動とは依然相関を示しており、SPA によって一定程度、臨床群の適応の問題を把握できることが示唆された。しかし、上述の結果を併せて考えると、特に知的障害を抱える対象者の場合、自己評定形式の SPA に加えて他者評定形式

の SP を実施して、客観的視点からのアセスメントを行う必要があると考えられる。

4. 今後の展望

以上のように、本研究では 3 バージョンの SP について日本版の開発および標準化と妥当性の検証を行った。その結果、各バージョンについて信頼できる標準値が得られたとともに、SP が発達障害による感覚過敏の問題を明確に捉えられることが明らかになり、尺度としての妥当性が確認された。

今後、以下の 3 点について、さらなる検証を行う必要がある。1 点目に、本研究では SPI の 0-6 ヶ月について、十分なサイズのサンプルを得られなかった。今後、0-6 ヶ月のデータを追加し、より信頼できる標準値を得る必要がある。

2 点目に、本研究では SPI について臨床群のデータが得られなかったため、SPI の構成概念妥当性について検証できなかった。SPI の適用範囲である 0-2 歳の時期にはまだ発達障害などの医学的診断を受けている子どもが少ないため、臨床群データを用いて妥当性を検証することは難しいが、一般群を対象に発達障害傾向や感覚過敏に関する他の尺度を実施して SPI との関連を検討するなどの方法で妥当性を検証することは可能であり、今後の課題として検討を続けていく必要がある。

3 点目に、日本版 SP の出版化に向けて、発達障害児者に対する適切なアセスメントのためのガイドラインを作成していく必要がある。日本版 SP は 2013 年 7 月までの出版化が決定しており、今後の発達障害児者の医療的・行政的支援において重要な役割を果たしていくと考えられる。この 10 年で

発達障害に関連する多くのアセスメントツールが開発されており、今後はそれらのツールと SP をどのように組み合わせて使用し、個々の発達障害児者への支援につなげていくのかについて検討を進めていく必要がある。

E. 健康危険情報

なし。

F. 文献

安達潤, 行廣隆次, 井上雅彦, 他 (2006).

日本自閉症協会広汎性発達障害評価尺度 (PARS)・児童期尺度の信頼性と妥当性の検討 臨床精神医学 35: 1591-1599.

Brown CE, Dunn W: Adolescent/Adult Sensory Profile. San Antonio, TX: Psychological Corporation, 2002

ドナ・ウィリアムズ著 (河野万里子訳): 自閉症だった私へ. 新潮社, 2000

Dunn W: The Sensory Profile: User's Manual. San Antonio, TX: Psychological Corporation, 1999

Dunn W: Infant/Toddler Sensory Profile. San Antonio, TX: Psychological Corporation, 2002

Dunn W, Myles BS, Orr S: Sensory processing issues associated with Asperger syndrome: A preliminary investigation. The American Journal of Occupational Therapy 56: 97-102, 2002

Gomes E, Pedroso FS, Wagner MB: Auditory hypersensitivity in autistic spectrum disorder. Pro Fone, 20: 279-284, 2008

Hilton CL, Harper JD, Kueker RH, Lang AR, Abbacchi AM, Todorov A, LaVesser PD:

- Sensory responsiveness as a predictor of social severity in children with high functioning autism spectrum disorders. *Journal of Autism and Developmental Disorder* 40: 937-945, 2010
- 神尾陽子・行廣隆次・安達潤 他 (2006). 思春期から成人期における広汎性発達障害の行動チェックリスト：日本自閉症協会広汎性発達障害評価尺度 (PARS) の信頼性・妥当性についての検討 *精神医学*, **48**, 495-505.
- Lane SJ, Reynolds S, Thacker L: Sensory over-responsivity and ADHD: differentiating using electrodermal responses, cortisol, and anxiety. *Frontiers in Integrative Neurosciences* 4: 1-11, 2010
- 太田篤志：感覚発達チェックリスト改訂版 (JSI-R) 標準化に関する研究. *感覚統合研究*. 9: 45-55 2002
- 太田篤志：JSI-R (Japanese Sensory Inventory Revised：日本感覚イベントリー) の信頼性に関する研究. *感覚統合研究*. 10: 49-54 2004
- Sparrow, S. S., Balla, D. A., & Cicchetti, D. V. (1984). *Vineland Adaptive Behavior Scales*. Circle Pines, MN: American Guidance Service, Inc.
- Sparrow, S. S., Cicchetti, D. V., & Balla, D. A. (2005). *Vineland Adaptive Behavior Scales, Second Edition, Survey Forms Manual*. Minneapolis, MN: NCS Pearson, Inc.
- テンプル・グランディン&マーガレット・M・スカリアーノ著 (カニングハム久子訳)：我、自閉症に生まれて. 学研、1994
- Tomchek SD, Dunn W: Sensory processing in children with and without autism: A comparative study using the Short Sensory Profile. *The American Journal of Occupational Therapy* 61: 190-200, 2007
- 辻井正次・行廣隆次・安達潤・他 (2006). 日本自閉症協会広汎性発達障害評価尺度 (PARS) 幼児期尺度の信頼性・妥当性の検討 *臨床精神医学*, **35**, 1119-1126.
- G. 研究発表
総括研究報告書に記載
- H. 知的財産権の出願・登録状況
特になし

Table 1. SPI の参加者 (一般群) の内訳

年齢	一般群			サンプルに占める割合 (%)
	男性	女性	計	
0-6	21	29	50	22.6
7-12	32	19	51	23.1
13-24	33	32	65	29.4
25-36	30	25	55	24.9
計	116	105	221	100.0

Table 2. SPI (0-6 ヶ月) の各項目の平均値、標準偏差、修正済み項目-合計相関、度数分布

セクション	象限	<i>M</i>	<i>SD</i>	項目-合計相関			度数分布					
				象限	低閾値	尺度全体	1	2	3	4	5	欠損
一般1	感覚探究	1.83	0.91	.450		-.148	21	17	7	3	0	1
一般2	低登録	3.14	1.23	-.061		.038	4	9	17	5	9	5
一般3	低登録	4.23	1.10	.469		.192	1	3	9	6	29	1
一般4	感覚過敏	4.72	0.62	.077	.074	.036	0	1	1	8	37	2
一般5	感覚過敏	4.04	1.11	.190	.200	.040	1	6	4	16	21	1
一般6	感覚過敏	4.57	0.70	.431	.409	.392	0	1	2	12	29	5
聴覚1	低登録	4.85	0.41	.329		.255	0	0	1	5	42	1
聴覚2	低登録	2.77	1.48	.036		-.221	15	4	15	5	9	1
聴覚3	低登録	4.31	1.06	.446		.521	1	3	7	7	31	0
聴覚4	低登録	4.69	0.65	.463		.043	0	1	2	8	38	0
聴覚5	感覚探究	2.22	1.31	.064		-.199	18	15	9	1	6	0
聴覚6	低登録	4.69	0.59	.464		.374	0	0	3	9	36	1
聴覚7	感覚過敏	4.04	1.11	.402	.465	.471	2	1	12	9	22	3
聴覚8	感覚過敏	3.75	1.18	-.017	-.015	-.127	3	3	13	13	16	1
聴覚9	低登録	4.73	0.54	.047		.086	0	0	2	9	37	1
視覚1	感覚探究	1.79	1.27	.048		.236	29	11	1	3	4	1
視覚2	感覚探究	1.94	1.04	.521		.108	20	16	9	1	2	1
視覚3	低登録	3.33	1.55	.218		.215	7	12	5	6	18	1
視覚4	感覚過敏	4.55	0.84	.208	.236	.506	1	0	5	8	35	0
視覚5	低登録	4.61	0.86	.363		.310	1	1	3	6	38	0
視覚6	感覚過敏	3.64	1.77	.236	.446	.348	13	1	3	3	27	2
視覚7	感覚回避	3.83	1.62	.095	.491	.370	8	5	3	3	29	1
触覚1	低登録	3.53	1.42	-.140		-.126	8	4	5	18	14	0
触覚2	感覚回避	4.69	0.58	.181	.088	-.036	0	1	0	12	36	0
触覚3	感覚過敏	4.43	0.94	.321	.354	.364	1	1	6	9	32	0
触覚4	感覚回避	3.37	1.30	.189	.480	.379	6	6	12	14	11	0
触覚5	感覚過敏	3.92	1.30	.229	.377	.418	4	4	6	12	22	1
触覚6	感覚回避	4.94	0.24	.368	.232	.355	0	0	0	3	46	0
前庭覚1	低登録	3.84	1.60	.301		.260	9	0	5	5	25	5
前庭覚2	感覚探究	1.51	0.92	.498		-.217	32	13	2	0	2	0
前庭覚3	低登録	3.54	1.38	.211		.102	6	4	13	8	17	1
前庭覚4	感覚探究	1.92	1.03	.326		-.140	21	15	8	3	1	1
前庭覚5	感覚過敏	4.76	0.60	.270	.243	.160	0	1	1	7	40	0
前庭覚6	感覚過敏	4.69	0.71	.353	.357	.255	0	2	1	7	39	0
前庭覚7	感覚回避	4.51	0.82	.402	.510	.441	0	3	1	13	32	0
前庭覚8	感覚過敏	4.76	0.63	.008	.025	.513	0	1	2	5	41	0

Table 3. SPI (7-36 ヶ月) の各項目の平均値、標準偏差、修正済み項目-合計相関、度数分布

セクション	象限	M	SD	項目-合計相関				度数分布					
				セクション	象限	低閾値	尺度全体	1	2	3	4	5	欠損
一般1	感覚過敏	4.58	0.76	.341	.094	.127	.103	2	1	13	33	117	5
一般2	感覚回避	4.66	0.73	.565	.440	.488	.306	1	3	11	23	131	2
一般3	感覚回避	4.81	0.58	.596	.276	.348	.345	1	1	6	12	144	7
聴覚1	低登録	4.36	0.87	.321	.249		.225	2	3	23	44	96	3
聴覚2	低登録	4.27	0.96	.458	.383		.332	4	1	33	36	92	5
聴覚3	感覚探究	3.38	1.49	.411	.615		.555	29	21	32	29	57	3
聴覚4	低登録	4.81	0.63	.214	.312		.243	2	2	2	14	147	4
聴覚5	感覚過敏	4.59	0.81	.400	.358	.366	.315	1	6	10	25	123	6
聴覚6	感覚過敏	4.22	1.02	.443	.281	.290	.410	1	12	31	29	96	2
聴覚7	低登録	4.67	0.62	.333	.428		.368	0	1	11	30	126	3
聴覚8	感覚回避	4.81	0.56	.285	.105	.111	.235	0	3	4	15	143	6
聴覚9	感覚探究	2.62	1.35	.451	.697		.672	44	45	32	27	21	2
聴覚10	低登録	4.71	0.64	.405	.534		.461	0	2	11	20	133	5
視覚1	感覚探究	2.18	1.33	.612	.689		.627	76	36	27	17	15	0
視覚2	感覚探究	2.48	1.39	.700	.724		.682	57	38	33	20	22	1
視覚3	低登録	4.86	0.52	.124	.342		.299	1	1	3	10	150	6
視覚4	感覚回避	4.82	0.58	.125	.352	.365	.181	1	1	6	11	145	7
視覚5	低登録	4.67	0.91	.223	.221		.225	5	3	9	6	136	12
視覚6	感覚探究	2.12	1.26	.568	.662		.558	74	39	29	15	12	2
視覚7	感覚探究	3.12	1.33	.407	.448		.450	26	24	46	33	31	11
触覚1	感覚探究	4.16	0.96	.358	.354	.493	.331	2	10	24	56	77	2
触覚2	感覚過敏	4.26	1.13	.470	.421	.542	.431	8	8	15	34	98	8
触覚3	感覚回避	3.28	1.24	.542	.249	.286	.592	17	30	39	51	30	4
触覚4	感覚過敏	3.94	1.27	.380	.270	.301	.429	10	17	24	34	78	8
触覚5	感覚回避	4.85	0.39	.138	.310	.456	.251	0	0	2	20	141	8
触覚6	感覚過敏	4.72	0.65	.398	.467	.456	.317	0	3	9	18	131	10
触覚7	感覚回避	4.59	0.85	.488	.244	.367	.422	2	6	9	22	122	10
触覚8	感覚過敏	4.48	1.01	.278	.402	.448	.284	4	10	8	23	117	9
触覚9	感覚過敏	4.78	0.55	.442	.552	.559	.418	0	1	7	19	133	11
触覚10	感覚探究	4.67	0.78	.326	.361	.434	.292	2	2	13	13	131	10
触覚11	感覚探究	3.25	1.28	.510	.614		.604	18	33	43	40	36	1
触覚12	感覚探究	4.29	1.10	.550	.489		.512	5	9	23	22	103	9
触覚13	低登録	4.64	0.71	.308	.212		.311	0	5	7	30	121	8
触覚14	感覚探究	2.62	1.37	.515	.647		.604	50	33	33	33	18	4
触覚15	感覚探究	2.65	1.46	.497	.707		.603	54	31	29	28	26	3
前庭覚1	低登録	4.86	0.53	.014	.252		.219	1	1	4	7	147	11
前庭覚2	感覚探究	1.58	0.94	.344	.466		.475	108	37	15	5	4	2
前庭覚3	感覚探究	1.60	0.98	.356	.539		.470	106	36	15	5	5	4
前庭覚4	感覚過敏	4.13	1.24	.360	.263	.286	.451	7	15	25	15	97	12
前庭覚5	感覚回避	4.06	1.30	.352	.422	.474	.377	11	16	18	26	93	7
前庭覚6	感覚過敏	4.76	0.59	.350	.499	.505	.411	0	2	7	19	135	8
口腔感覚1	感覚探究	2.69	1.41	.560	.604		.583	47	37	30	31	24	2
口腔感覚2	感覚探究	2.85	1.51	.493	.606		.530	48	29	26	32	34	2
口腔感覚3	低登録	4.23	1.13	.199	.260		.314	8	8	19	33	98	5
口腔感覚4	感覚回避	4.63	0.75	.155	.442	.438	.310	1	4	9	27	122	8
口腔感覚5	感覚回避	3.57	1.37	.142	.252	.243	.177	18	22	29	37	57	8
口腔感覚6	低登録	4.75	0.73	.300	.237		.222	2	3	6	10	137	13
口腔感覚7	感覚回避	4.32	0.97	.061	.344	.301	.176	2	10	16	41	95	7

Table 4. SPI の月齢帯ごとの各象限の α 係数

月齢	低登録	感覚探求	感覚過敏	感覚回避	低閾値
0-6	.492	.526	.523	.353	.698
7-12	.629	.872	.610	.484	.712
13-24	.674	.913	.715	.614	.818
25-36	.617	.858	.746	.810	.876
合計 (7-36)	.642	.906	.679	.660	.810

Table 5. SPI の月齢帯ごとの各セクションの α 係数

月齢	一般	聴覚	視覚	触覚	前庭覚	口腔感覚
7-12	.687	.652	.576	.787	.501	.096
13-24	.377	.647	.722	.813	.519	.680
25-36	.775	.801	.683	.799	.543	.429
合計	.672	.702	.699	.803	.543	.539

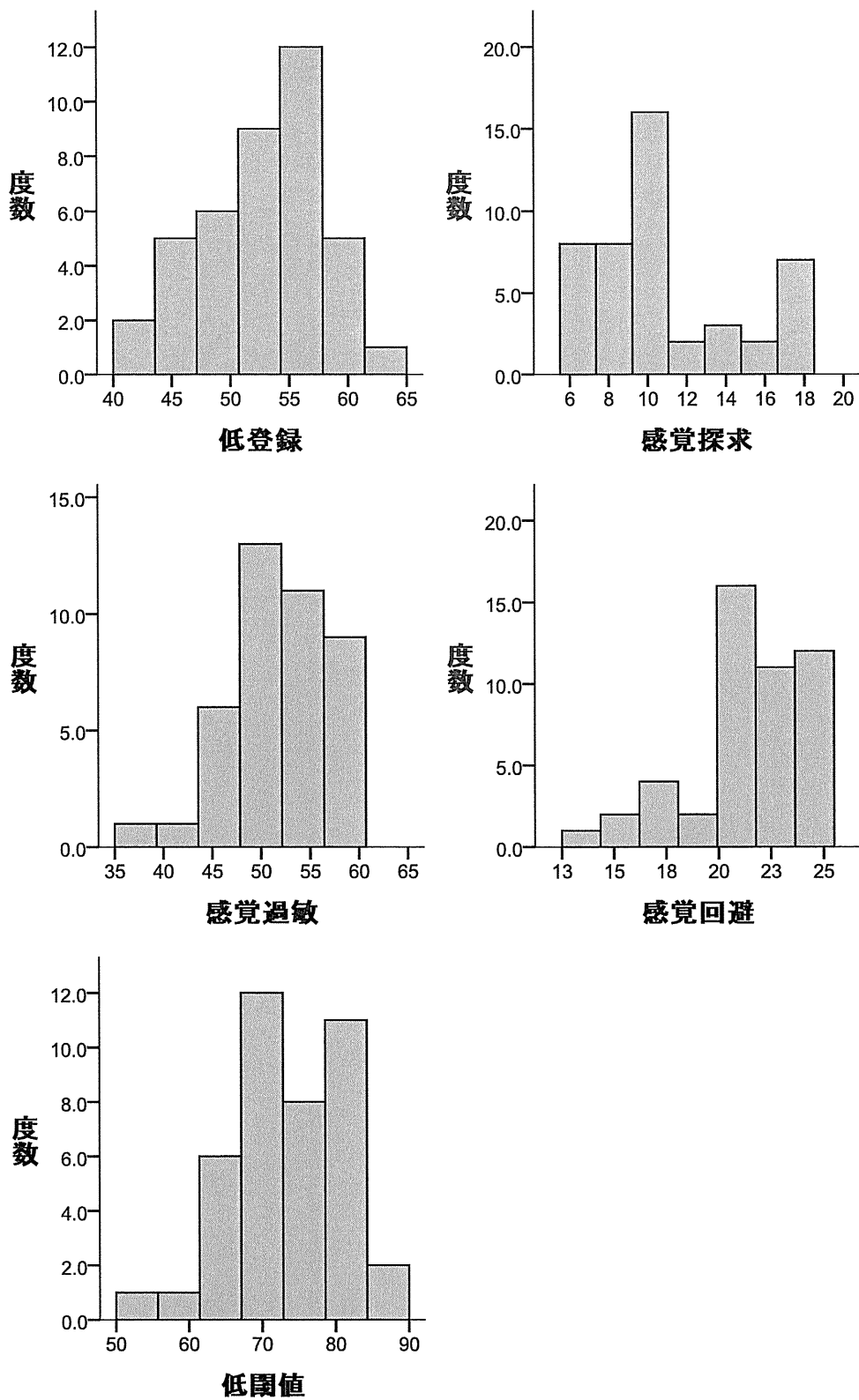


Figure 1. SPI (0-6 ヶ月) の各象限の尺度得点のヒストグラム

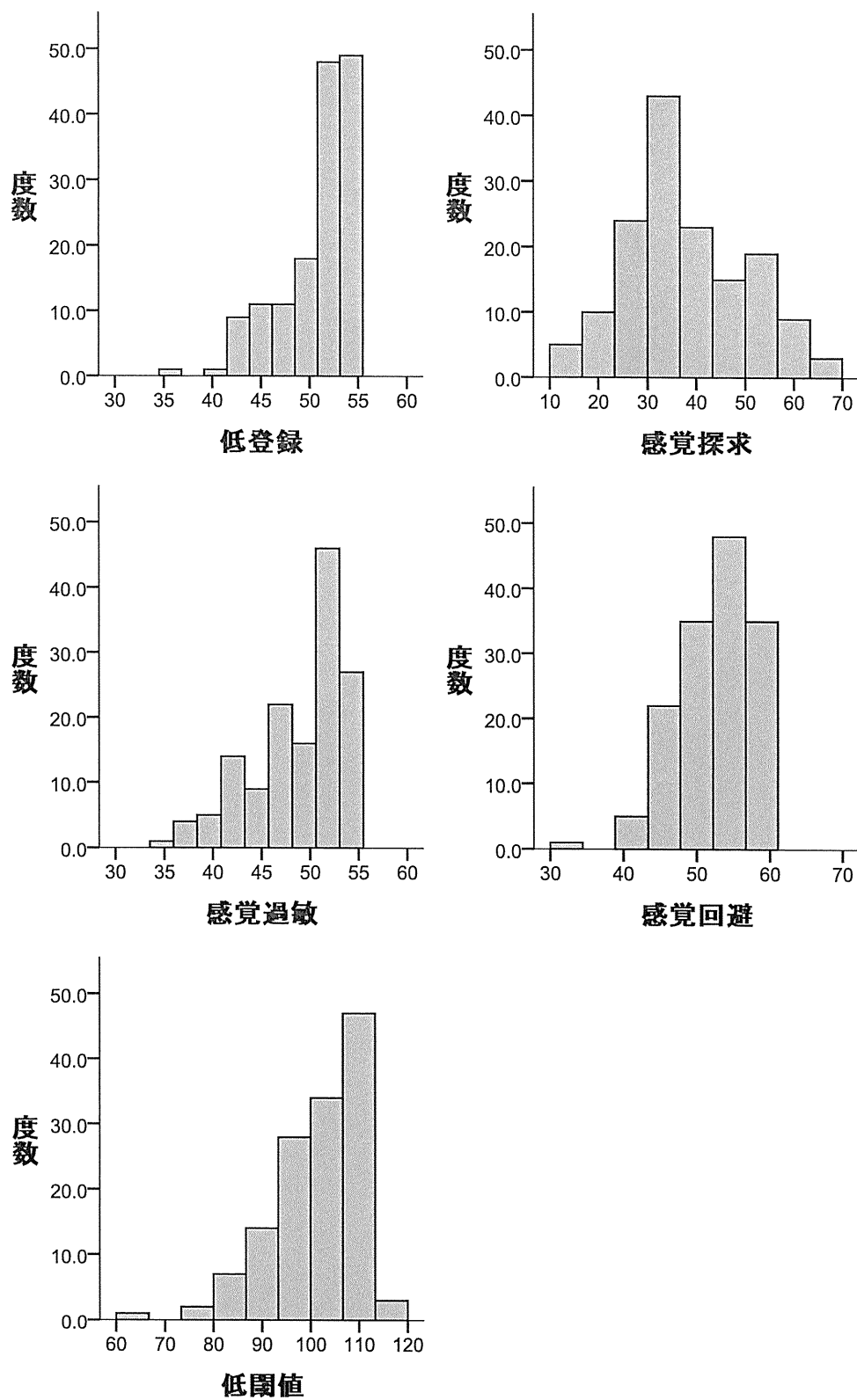


Figure 2. SPI (7-36 ヶ月) の各象限の尺度得点のヒストグラム

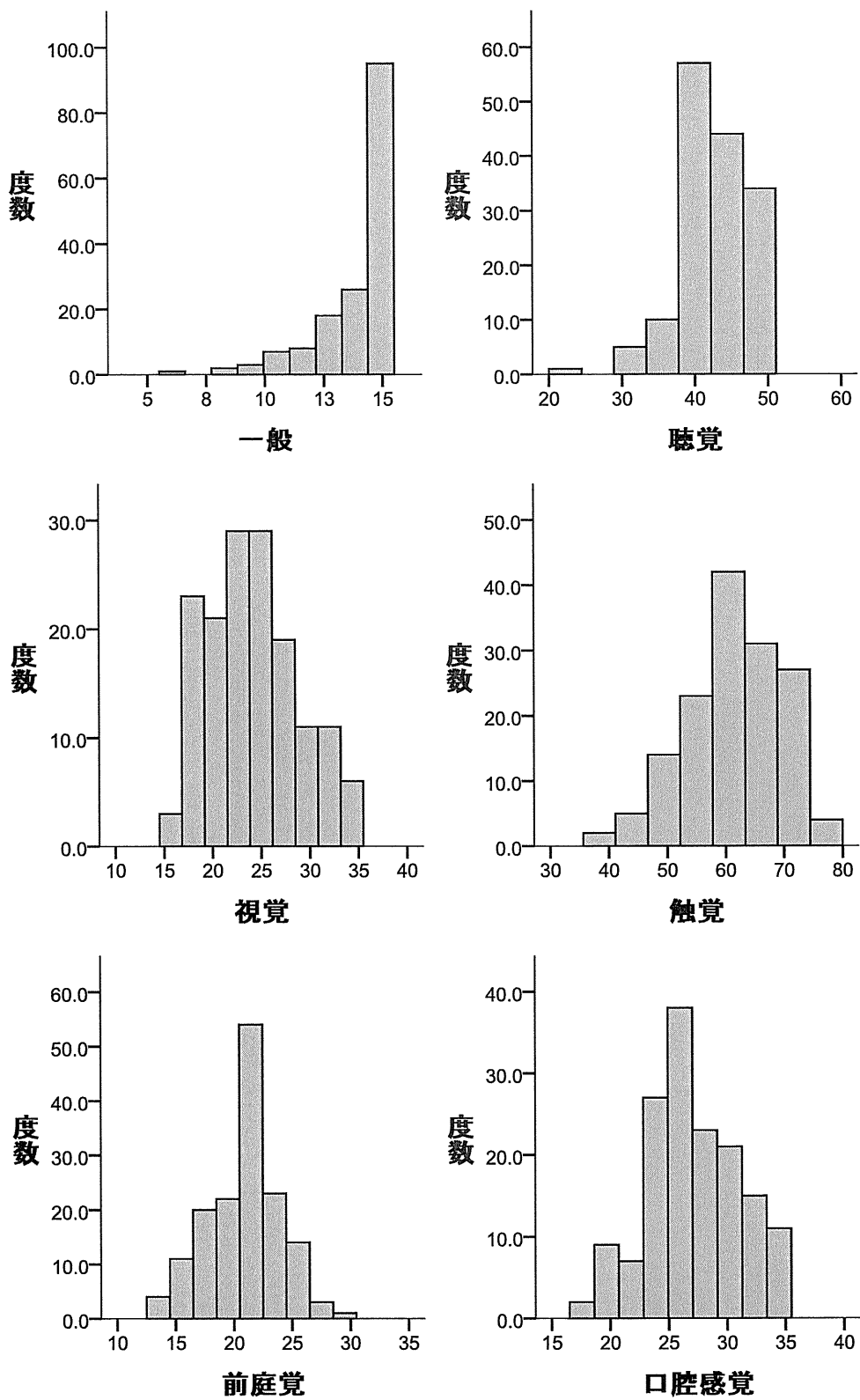


Figure 3. SPI (7-36 ヶ月) の各セクションの尺度得点のヒストグラム

Table 6. SPI の月齢帯ごとの各象限の尺度得点の平均値・標準偏差

月齢	低登録		感覚探求		感覚過敏		感覚回避		低閾値	
	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>
0-6	52.50	5.52	11.07	3.50	52.05	5.23	21.33	2.75	73.63	7.55
7-12	49.35	4.62	30.58	10.43	47.89	4.61	52.48	4.19	100.15	7.77
13-24	51.30	3.61	35.81	11.64	49.35	4.83	51.87	4.62	101.06	9.08
25-36	51.92	3.07	45.71	9.68	50.09	5.29	53.33	5.86	103.47	10.60
合計 (7-36)	50.93	3.90	37.50	12.24	49.13	4.96	52.53	4.96	101.60	9.31

Table 7. SPI の月齢帯ごとの各セクションの尺度得点の平均値・標準偏差

月齢	一般		聴覚		視覚		触覚		前庭覚	
	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>
7-12	14.47	1.33	40.39	4.73	21.82	4.20	59.27	7.92	19.71	3.48
13-24	14.07	1.30	42.49	4.33	24.23	4.03	60.07	7.90	20.84	2.81
25-36	13.57	2.10	44.35	5.15	26.28	4.43	64.25	7.30	22.43	2.60
合計 (7-36)	14.02	1.65	42.44	4.95	24.19	4.54	61.19	7.96	20.97	3.15

月齢	口腔感覚	
	<i>M</i>	<i>SD</i>
7-12	24.73	2.80
13-24	26.37	4.41
25-36	29.98	3.04
合計 (7-36)	27.08	4.14

Table 8. SP（10歳以下）の一般群の参加者の内訳

年齢	一般群			サンプルに占める 割合 (%)
	男性	女性	計	
3.0-3.11	39	28	67	11.9
4.0-4.11	32	47	79	14.1
5.0-5.11	29	37	66	11.8
6.0-6.11	40	37	77	13.7
7.0-7.11	30	43	73	13.0
8.0-8.11	31	34	65	11.6
9.0-9.11	28	38	66	11.8
10.0-10.11	31	37	68	12.1
計	260	301	561	100.0

Table 9. SP（11歳以上）の一般群の参加者の内訳

年齢	一般群			サンプルに占める 割合 (%)
	男性	女性	計	
11-17	51	47	98	11.1
18-34	154	189	343	39.0
35-55	146	199	345	39.2
55-82	52	42	94	10.7
計	403	477	880	100

Table 10. SP（10歳以下）の各項目の記述平均、標準偏差、項目-合計相関、度数分布

セクション	因子	M	SD	項目-合計相関	
				セクション	因子
感覚処理					
聴覚1		4.56	0.88	.499	
聴覚2		4.45	0.88	.544	
聴覚3	不注意・崩壊的行動	4.23	0.99	.585	.615
聴覚4	不注意・崩壊的行動	3.96	1.05	.672	.727
聴覚5	不注意・崩壊的行動	4.78	0.58	.555	.552
聴覚6	不注意・崩壊的行動	4.31	0.88	.548	.569
聴覚7	不注意・崩壊的行動	4.61	0.69	.475	.517
聴覚8	感覚探求	4.80	0.56	.365	.424
視覚					
視覚1		4.87	0.50	.499	
視覚2		4.79	0.55	.544	
視覚3		4.95	0.25	.585	
視覚4		4.43	0.84	.672	
視覚5	巧緻運動・知覚	4.76	0.61	.555	.308
視覚6		4.97	0.24	.548	
視覚7		4.69	0.68	.475	
視覚8		4.49	0.82	.365	
視覚9		4.12	1.10	.265	
前庭覚					
前庭覚1	感覚過敏	4.92	0.32	.207	.344
前庭覚2	感覚過敏	4.83	0.58	.145	.390
前庭覚3		4.92	0.39	.155	
前庭覚4		4.92	0.40	.331	
前庭覚5		4.86	0.55	.275	
前庭覚6		4.97	0.20	.507	
前庭覚7	感覚探求	4.50	0.84	.328	.600
前庭覚8	感覚探求	3.70	1.20	.437	.526
前庭覚9	感覚探求	4.83	0.50	.471	.443
前庭覚10		4.84	0.50	.508	
前庭覚11		4.83	0.48	.404	
触覚					
触覚1		4.39	0.92	.512	
触覚2		4.69	0.70	.300	
触覚3		4.77	0.60	.405	
触覚4		4.86	0.46	.378	
触覚5		4.74	0.74	.454	
触覚6		4.90	0.44	.478	
触覚7	低登録	4.89	0.44	.325	.189
触覚8		4.92	0.34	.470	
触覚9		4.76	0.65	.496	
触覚10		4.85	0.49	.332	
触覚11		4.92	0.36	.455	
触覚12		4.84	0.52	.434	
触覚13		4.83	0.59	.451	
触覚14	低登録	4.89	0.42	.312	.404
触覚15	低登録	4.96	0.22	.337	.368
触覚16	感覚探求	4.80	0.59	.569	.353
触覚17	感覚探求	4.49	0.89	.351	.558
触覚18	感覚探求	4.58	0.74	.416	.487

Table 10. SP (10 歳以下) の各項目の記述平均、標準偏差、項目-合計相関、度数分布 (続き)

セクション	因子	度数分布					
		1	2	3	4	5	欠損
感覚処理							
聴覚1		10	20	25	95	405	6
聴覚2		9	16	42	136	350	8
聴覚3	不注意・崩壊的行動	9	31	68	145	281	27
聴覚4	不注意・崩壊的行動	17	41	92	201	202	8
聴覚5	不注意・崩壊的行動	1	6	21	60	468	5
聴覚6	不注意・崩壊的行動	5	23	54	185	286	8
聴覚7	不注意・崩壊的行動	1	9	31	125	388	7
聴覚8	感覚探求	0	8	19	49	480	5
視覚1		4	2	7	39	504	5
視覚2		0	6	19	60	470	6
視覚3		0	0	4	20	528	9
視覚4		4	17	53	146	336	5
視覚5	巧緻運動・知覚	1	8	22	62	462	6
視覚6		0	2	2	5	544	8
視覚7		5	7	18	95	430	6
視覚8		3	17	49	122	364	6
視覚9		18	40	75	144	278	6
前庭覚1	感覚過敏	0	1	5	29	518	8
前庭覚2	感覚過敏	5	5	11	35	499	6
前庭覚3		2	1	7	18	528	5
前庭覚4		0	5	8	15	527	6
前庭覚5		4	6	8	25	506	12
前庭覚6		0	1	0	13	541	6
前庭覚7	感覚探求	5	19	41	120	370	6
前庭覚8	感覚探求	30	64	135	143	187	2
前庭覚9	感覚探求	1	2	17	52	481	8
前庭覚10		0	5	15	45	488	8
前庭覚11		0	4	13	53	481	10
触角1		6	26	54	131	339	5
触角2		2	14	24	72	443	6
触角3		1	8	22	57	468	5
触角4		0	5	9	47	495	5
触角5		7	14	12	53	470	5
触角6		1	4	9	23	518	6
触角7	低登録	1	4	10	24	516	6
触角8		1	1	3	29	522	5
触角9		2	11	22	48	472	6
触角10		0	6	12	43	494	6
触角11		1	2	5	22	525	6
触角12		1	6	12	45	490	7
触角13		4	8	10	35	498	6
触角14	低登録	0	5	7	31	511	7
触角15	低登録	0	0	2	19	534	6
触角16	感覚探求	3	5	19	47	480	7
触角17	感覚探求	6	24	42	105	380	4
触角18	感覚探求	4	11	29	129	384	4

Table 10. SP (10 歳以下) の各項目の記述平均、標準偏差、項目-合計相関、度数分布 (続き)

セクション	因子	M	SD	項目-合計相関	
				セクション	因子
感覚処理 (続き)					
複合感覚1		4.83	0.43	.525	
複合感覚2	不注意・崩壊的行動	4.21	0.92	.516	.599
複合感覚3	不注意・崩壊的行動	4.87	0.40	.526	.493
複合感覚4		4.81	0.49	.385	
複合感覚5	感覚探求	4.92	0.38	.228	.234
複合感覚6		4.90	0.36	.434	
複合感覚7		4.83	0.50	.394	
口腔感覚1		4.88	0.43	.508	
口腔感覚2	口腔感覚過敏	4.61	0.79	.596	.552
口腔感覚3	口腔感覚過敏	4.89	0.45	.432	.665
口腔感覚4	口腔感覚過敏	4.92	0.42	.597	.484
口腔感覚5	口腔感覚過敏	4.61	0.82	.401	.602
口腔感覚6	口腔感覚過敏	4.87	0.46	.505	.368
口腔感覚7	口腔感覚過敏	4.93	0.37	.662	.498
口腔感覚8	口腔感覚過敏	4.78	0.67	.638	.700
口腔感覚9	口腔感覚過敏	4.71	0.75	.698	.674
口腔感覚10	口腔感覚過敏	4.86	0.48	.528	.719
口腔感覚11		4.60	0.84	.506	
口腔感覚12		4.40	1.00	.603	
調整					
耐久・筋緊張1	低耐久・筋緊張	4.70	0.67	.691	.603
耐久・筋緊張2	低耐久・筋緊張	4.68	0.67	.441	.691
耐久・筋緊張3	低耐久・筋緊張	4.90	0.36	.743	.441
耐久・筋緊張4	低耐久・筋緊張	4.77	0.62	.737	.743
耐久・筋緊張5	低耐久・筋緊張	4.78	0.60	.698	.737
耐久・筋緊張6	低耐久・筋緊張	4.88	0.46	.562	.698
耐久・筋緊張7	低耐久・筋緊張	4.95	0.29	.772	.562
耐久・筋緊張8	低耐久・筋緊張	4.67	0.72	.643	.772
耐久・筋緊張9	低耐久・筋緊張	4.85	0.49	.235	.643
身体位置1		4.91	0.34	.372	
身体位置2		4.85	0.51	.351	
身体位置3	感覚過敏	4.76	0.63	.415	.588
身体位置4	感覚過敏	4.88	0.43	.414	.561
身体位置5		4.84	0.56	.599	
身体位置6	感覚探求	4.65	0.69	.594	.611
身体位置7	感覚探求	4.70	0.67	.541	.642
身体位置8	感覚探求	4.84	0.47	.567	.508
身体位置9	感覚探求	4.78	0.54	.494	.563
身体位置10	感覚探求	4.47	0.89	.703	.624
活動レベル1	寡動	4.29	0.96	.719	.803
活動レベル2	寡動	4.11	0.98	.747	.861
活動レベル3	寡動	4.19	0.97	.737	.895
活動レベル4	寡動	4.20	0.97	.470	.853
活動レベル5	感覚探求	4.43	0.89	.352	.592
活動レベル6	感覚探求	4.47	0.90	.201	.644
活動レベル7		4.61	0.74	.547	

Table 10. SP (10 歳以下) の各項目の記述平均、標準偏差、項目-合計相関、度数分布 (続き)

セクション	因子	度数分布					欠損
		1	2	3	4	5	
感覚処理 (続き)							
複合感覚1		0	0	11	72	455	23
複合感覚2	不注意・崩壊的行動	5	30	69	191	263	3
複合感覚3	不注意・崩壊的行動	0	1	11	46	497	6
複合感覚4		0	2	16	70	468	5
複合感覚5	感覚探求	1	3	4	25	523	5
複合感覚6		0	0	12	30	515	4
複合感覚7		0	5	14	54	483	5
口腔感覚1		0	4	12	28	511	6
口腔感覚2	口腔感覚過敏	8	6	39	86	416	6
口腔感覚3	口腔感覚過敏	2	2	10	27	515	5
口腔感覚4	口腔感覚過敏	1	6	4	15	526	9
口腔感覚5	口腔感覚過敏	6	18	31	80	422	4
口腔感覚6	口腔感覚過敏	1	4	8	42	501	5
口腔感覚7	口腔感覚過敏	0	4	6	17	527	7
口腔感覚8	口腔感覚過敏	4	10	24	27	490	6
口腔感覚9	口腔感覚過敏	5	13	32	36	469	6
口腔感覚10	口腔感覚過敏	0	4	19	26	505	7
口腔感覚11		6	15	46	60	427	7
口腔感覚12		14	27	48	101	367	4
調整							
耐久・筋緊張1	低耐久・筋緊張	2	10	25	78	440	6
耐久・筋緊張2	低耐久・筋緊張	2	11	19	102	423	4
耐久・筋緊張3	低耐久・筋緊張	0	0	11	34	512	4
耐久・筋緊張4	低耐久・筋緊張	2	7	24	51	471	6
耐久・筋緊張5	低耐久・筋緊張	2	6	23	51	472	7
耐久・筋緊張6	低耐久・筋緊張	1	4	11	30	510	5
耐久・筋緊張7	低耐久・筋緊張	1	0	5	12	538	5
耐久・筋緊張8	低耐久・筋緊張	4	11	25	84	433	4
耐久・筋緊張9	低耐久・筋緊張	1	5	8	51	491	5
身体位置1		0	0	10	30	514	7
身体位置2		1	6	12	36	500	6
身体位置3	感覚過敏	2	9	20	61	464	5
身体位置4	感覚過敏	1	2	11	33	509	5
身体位置5		4	6	7	39	499	6
身体位置6	感覚探求	2	9	28	104	412	6
身体位置7	感覚探求	2	10	22	87	434	6
身体位置8	感覚探求	0	4	12	50	488	7
身体位置9	感覚探求	0	7	13	76	457	8
身体位置10	感覚探求	3	32	36	115	369	6
活動レベル1	寡動	8	20	88	128	310	7
活動レベル2	寡動	5	36	102	162	250	6
活動レベル3	寡動	7	30	86	160	272	6
活動レベル4	寡動	4	33	94	139	283	8
活動レベル5	感覚探求	2	30	50	118	354	7
活動レベル6	感覚探求	6	19	58	93	372	13
活動レベル7		1	9	54	75	413	9

Table 10. SP (10 歳以下) の各項目の記述平均、標準偏差、項目-合計相関、度数分布 (続き)

セクション	因子	M	SD	項目-合計相関	
				セクション	因子
感覚処理(続き)					
感覚入力1	感情反応	4.83	0.53	.378	.411
感覚入力2		4.82	0.56	.427	
感覚入力3	感覚探求	4.61	0.81	.499	.429
感覚入力4	低登録	4.80	0.54	.476	.575
視覚調整1		4.84	0.46	.580	
視覚調整2		4.70	0.62	.612	
視覚調整3		4.78	0.56	.425	
視覚調整4	低登録	4.79	0.49	.537	.416
行為と感情反応					
感情・社会1	感情反応	4.69	0.68	.565	.486
感情・社会2	感情反応	4.53	0.80	.732	.574
感情・社会3	感情反応	4.14	1.01	.730	.728
感情・社会4	感情反応	4.13	1.02	.562	.726
感情・社会5	感情反応	4.22	1.11	.635	.547
感情・社会6	感情反応	4.12	1.02	.696	.607
感情・社会7	感情反応	4.60	0.73	.604	.680
感情・社会8	感情反応	4.08	1.03	.617	.635
感情・社会9	感情反応	4.25	0.98	.703	.650
感情・社会10	感情反応	4.28	0.93	.554	.722
感情・社会11	感情反応	4.08	1.07	.635	.592
感情・社会12	感情反応	4.53	0.81	.535	.618
感情・社会13	感情反応	4.52	0.86	.452	.516
感情・社会14		4.75	0.57	.409	
感情・社会15		4.85	0.56	.434	
感情・社会16	低登録	4.73	0.59	.489	.455
感情・社会17	低登録	4.66	0.73	.490	.599
行為1		4.34	0.96	.638	
行為2	巧緻運動・知覚	4.46	0.96	.712	.648
行為3	巧緻運動・知覚	4.24	1.12	.700	.722
行為4		4.10	1.10	.721	
行為5	感情反応	4.41	0.86	.687	.670
行為6	感情反応	4.51	0.82	.370	.650
閾値1	感覚探求	4.66	0.67	.315	.472
閾値2		4.88	0.46	.433	
閾値3	低登録	4.93	0.36	.500	.424

Table 10. SP (10 歳以下) の各項目の記述平均、標準偏差、項目-合計相関、度数分布 (続き)

セクション	因子	度数分布					欠損
		1	2	3	4	5	
感覚処理 (続き)							
感覚入力1	感情反応	1	6	15	43	486	10
感覚入力2		3	4	15	45	484	10
感覚入力3	感覚探求	7	11	40	76	418	9
感覚入力4	低登録	0	6	19	54	472	10
視覚調整1		0	3	13	53	483	9
視覚調整2		1	6	24	94	427	9
視覚調整3		1	5	18	64	462	11
視覚調整4	低登録	0	4	10	82	456	9
行為と感情反応							
感情・社会1	感情反応	2	9	25	80	408	37
感情・社会2	感情反応	5	12	37	117	354	36
感情・社会3	感情反応	7	43	79	160	261	11
感情・社会4	感情反応	8	43	80	157	262	11
感情・社会5	感情反応	22	33	57	126	312	11
感情・社会6	感情反応	12	35	83	168	256	7
感情・社会7	感情反応	2	11	34	107	392	15
感情・社会8	感情反応	14	34	86	178	241	8
感情・社会9	感情反応	7	34	71	141	300	8
感情・社会10	感情反応	5	29	66	156	295	10
感情・社会11	感情反応	16	41	77	168	254	5
感情・社会12	感情反応	3	15	49	106	380	8
感情・社会13	感情反応	7	18	39	106	384	7
感情・社会14		2	3	15	91	435	15
感情・社会15		5	4	9	33	496	14
感情・社会16	低登録	0	4	30	76	439	12
感情・社会17	低登録	3	14	26	81	427	10
行為1		13	22	49	145	321	11
行為2	巧緻運動・知覚	14	17	42	91	356	41
行為3	巧緻運動・知覚	23	34	51	117	319	17
行為4		16	45	74	146	264	16
行為5	感情反応	4	17	57	136	327	20
行為6	感情反応	4	14	48	114	364	17
閾値1	感覚探求	1	9	29	97	414	11
閾値2		1	3	13	30	506	8
閾値3	低登録	1	1	8	16	526	9

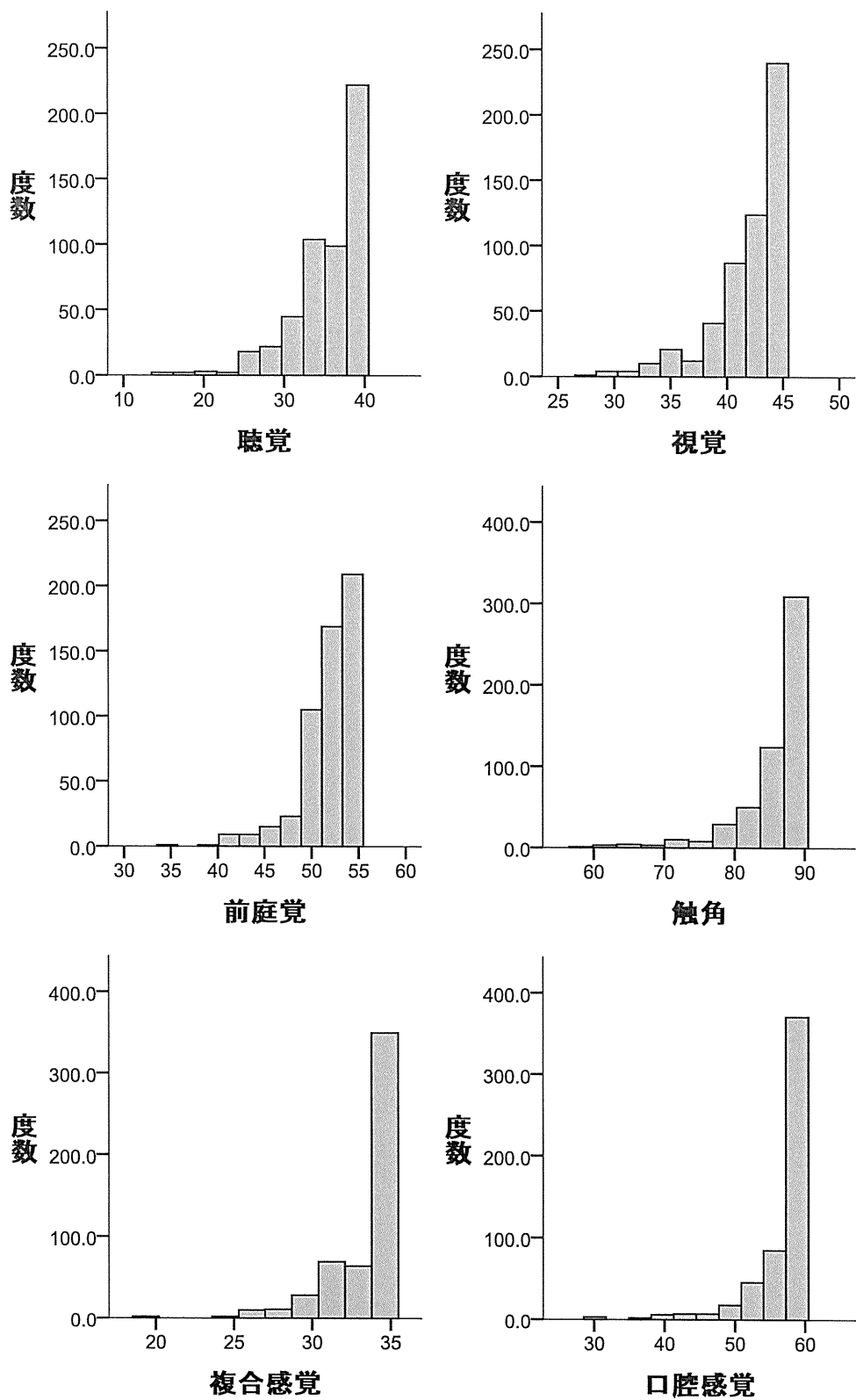


Figure 4. SP (10歳以下) のセクションごとのヒストグラム

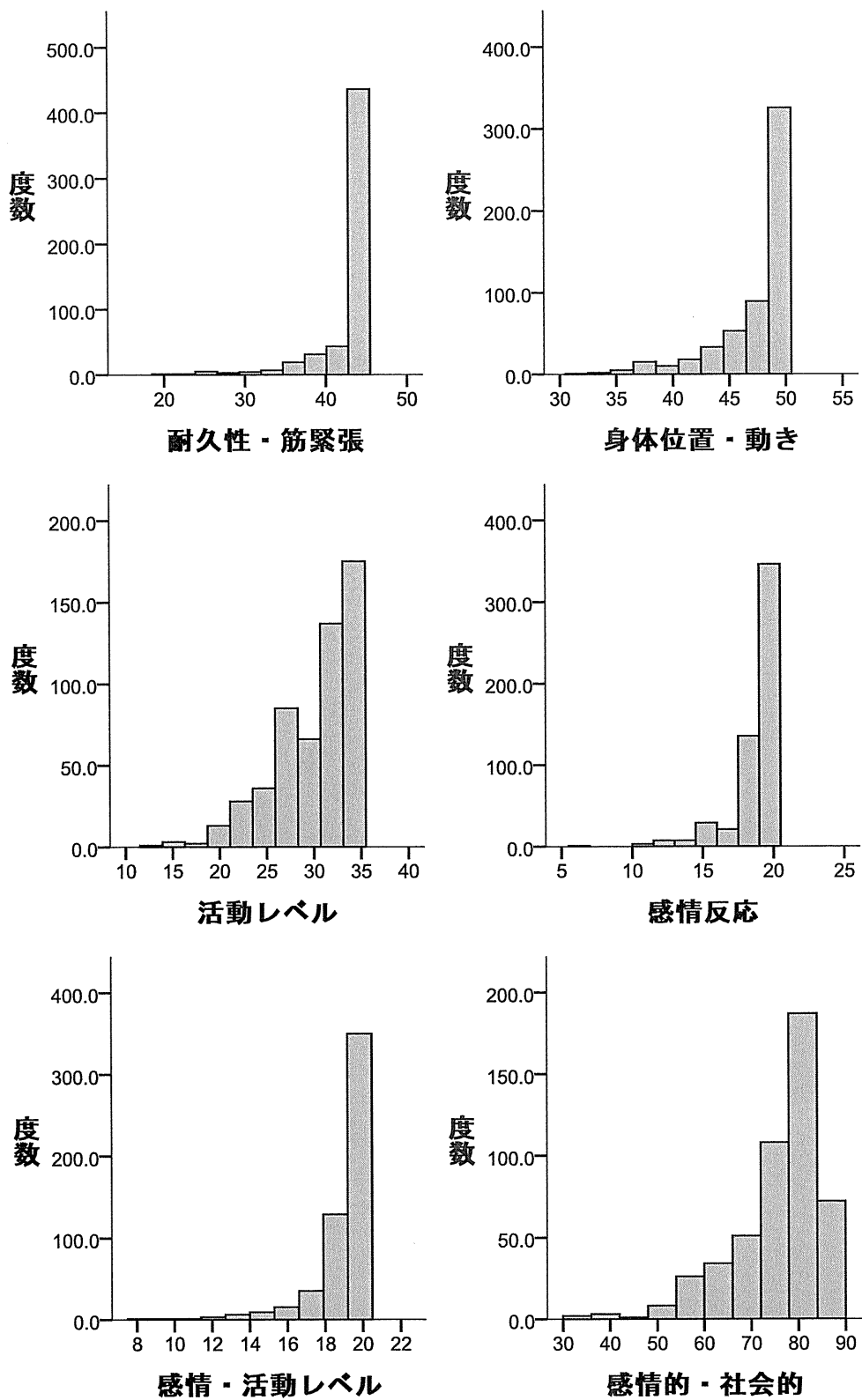


Figure 4. SP (10歳以下) のセクションごとのヒストグラム (続き)

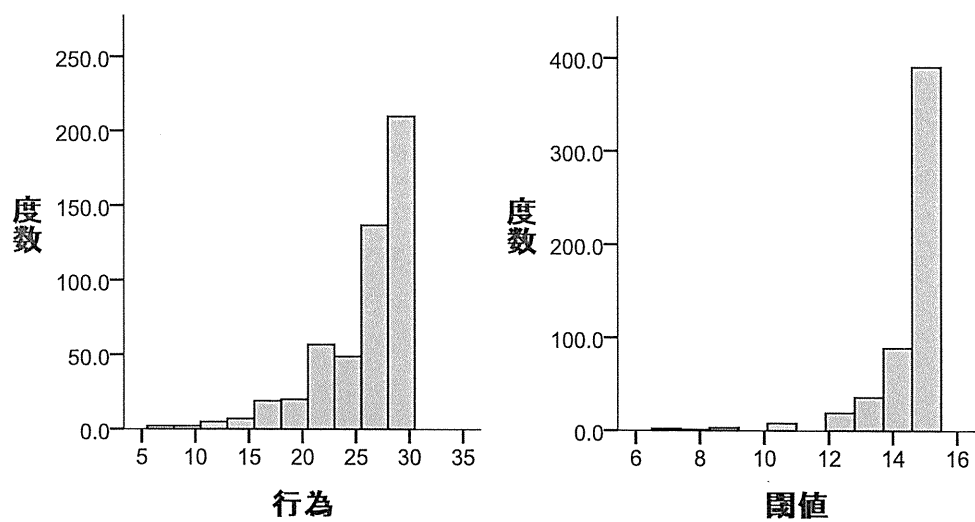


Figure 4. SP (10歳以下) のセクションごとのヒストグラム (続き)